

第1部

『小学生・中学生・高校生白書2024』からみる 子どもが描く大人像と将来

田村尚志（学研教育総合研究所）

前号で『小学生・中学生・高校生白書』の調査データから、気になる項目を紹介した。今回は、データからみえてくる子どもたちが描く未来像・大人像という切り口でみていきたい。

憧れから現実へ ジョブ型からメンバーシップ型へ

小学生・中学生・高校生の将来になりたい職業の上位は（図1）のようになった。学齢が上がるに従って、憧れからより現実的な職業になっていくこと（特に男子）、ジョブ型（パティシエ、ネット配信者など具体的な仕事内容がわかるもの）からメンバーシップ型（会社員、公務員など、組織を示すもの）になっていく傾向がみられる。高校生の女子で「歌手・アイドル」も4位に入っているが、これは単なる憧れではなく、進路として真剣に検討していると考えられる。

小学生については、選択肢として用意した職業と回答の全データを（図2）に示すとともに、10年前の2014年データを比較として示した。2024年に選択肢として提示した職業は60。2014年のそれは31。10年間で選択肢はほぼ

2倍になった。職業が多様化したことを示しているが、「その他」として回答していたものが職業として認知されてきたともいえる。

一方、「わからない」という回答率は職業の選択肢が増えても30%弱と変わっていない（微増）。

ここで、さらに遡って20003年の小学生・男子のなりたいたい職業上位二つをみてみると野球選手12・2%、サッカー手12・0%となっており、この二つで4分の1を占める人気ぶり。一方、24年の小学生・男子の上位二つ、ネット配信者とサッカー選手を合わせても1割に満たない。それ以下の順位も、軒並み小さな数字が並び、なりたいたい職業が分散していることがわかる。多様化・個別化は進んでいる

【図1】 将来になりたい職業（小学生・中学生・高校生上位のみ）

将来になりたいと思っているもの

＜小学生＞

全体 $n=1200$	%	男子 $n=600$	%	女子 $n=600$	%
1位 パティシエ（ケーキ職）	5.6	1位 ネット配信者（ユーチューバー・インスタグラマーなど）	4.5	1位 パティシエ（ケーキ職）	9.8
2位 ネット配信者（ユーチューバー・インスタグラマーなど）	3.0	2位 サッカー選手	4.5	2位 保育士・幼稚園教諭	5.5
保育士・幼稚園教諭	2.8	3位 警察官	4.2	3位 看護師	4.0
3位 警察官	2.8	3位 エンジニア・プログラマー（機械・技術・IT系）	4.2	4位 漫画家・イラストレーター	3.3
会社員	2.8	5位 その他スポーツ選手（野球、サッカー以外）	4.0	5位 バン屋	3.0

＜中学生＞

全体 $n=600$	%	男子 $n=300$	%	女子 $n=300$	%
1位 会社員	4.2	1位 エンジニア・プログラマー（機械・技術・IT系）	7.0	1位 看護師	5.3
2位 エンジニア・プログラマー（機械・技術・IT系）	4.0	2位 会社員	4.3	2位 漫画家・イラストレーター	4.7
3位 医師（歯科医師含む）	3.5	3位 サッカー選手	4.0	3位 会社員	4.0
4位 公務員	3.3	4位 公務員	3.7	4位 医師（歯科医師含む）	3.7
5位 漫画家・イラストレーター	3.0	5位 医師（歯科医師含む）	3.3	5位 公務員	3.0
		ネット配信者（ユーチューバー・インスタグラマーなど）	3.3		

＜高校生＞

全体 $n=600$	%	男子 $n=300$	%	女子 $n=300$	%
1位 公務員	5.0	1位 エンジニア・プログラマー（機械・技術・IT系）	7.3	1位 看護師	7.7
2位 エンジニア・プログラマー（機械・技術・IT系）	4.5	2位 公務員	5.0	2位 公務員	5.0
3位 看護師	4.0	3位 会社員	4.7	3位 保育士・幼稚園教諭	4.3
4位 会社員	3.5	4位 福祉の仕事	3.3	4位 学校の教師	3.3
5位 学校の教師	3.0	5位 学校の教師	2.7	4位 栄養士	3.3
福祉の仕事	3.0	経営者	2.7	歌手・アイドル	3.3
				薬剤師	3.3

●調査方法…小学校・中学校：ネットエイリアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする小学生の子どもをもつ20歳～59歳の保護者。各学年男子・女子各100名。
高校：ネットエイリアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする高校生。各学年の男子女子各100名。
●調査期間：2024年11月6日～14日
●実施機関：ネットエイリア株式会社

が「わからない」はあまり変わらず、将来をイメージできない層も一定数いるという状況。しかし、20年前を振り返ってみたとき、ネット配信が職業になるとは誰も思わなかったのではないだろうか。AIの浸透やDXの推進で今ある職業がなくなるといわれる一方、今後、現在想像もできない職業が生まれてくるだろう。新たな職業が生まれてくる様子を目の当たりにしている子どもたちの描く未来は、「なりたい職業」だけではみえてはこないようだ。

なりたい大人像を聞いてみた

職業について、多様化が進み、20年前のように人気トップ2で4分の1を占めてしまうような状況とは様子が違ってきた。

職業だけでは、子どもたちの描く未来がみえてこないということで、今年度は、もう少し広い視野で「なりたい大人像」をきいてみることにした(図3 次ページ)。

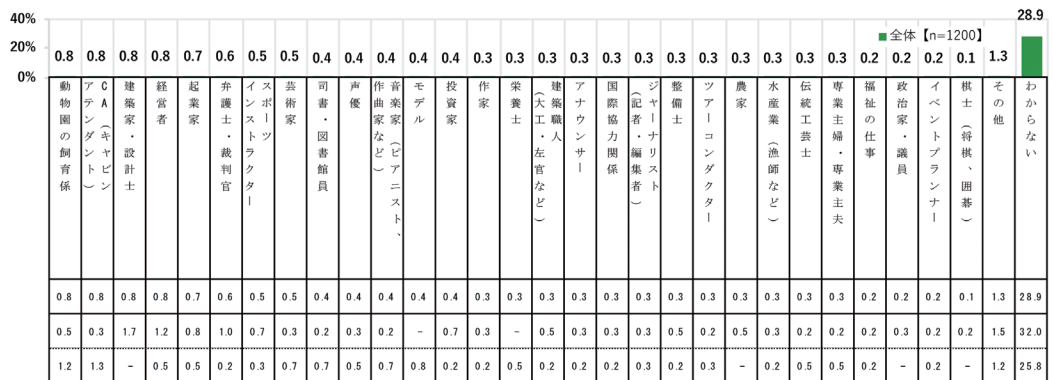
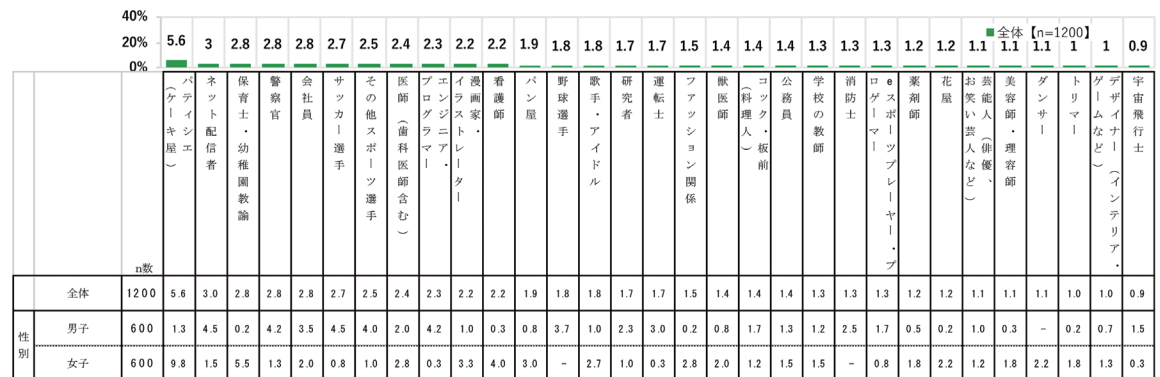
各校種の上位3つの回答は

◇小学生「人にやさしく接している」「友だちがたくさんいる」「家族を大切にしている」

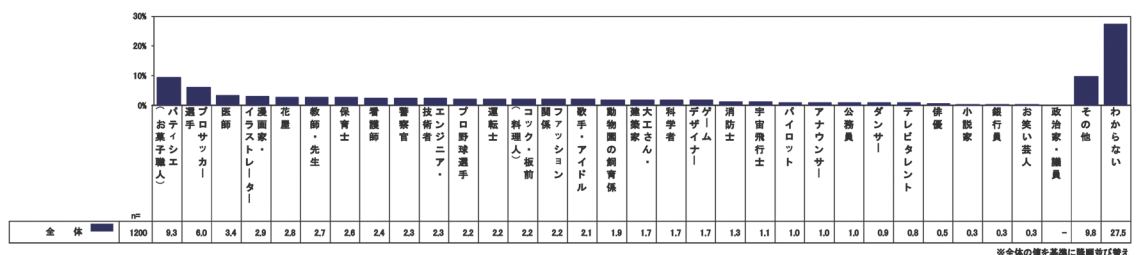
◇中学生「自分らしく自由に生きている」「人にやさしく接している」「家族を大切にしている」

◇高校生「自分らしく自由に生きている」「趣味を楽しんでいる」「お金をたくさん持っている」となった。

図2 将来なりたい職業 2024年(小学生・全データ)



将来なりたい職業 2014年(小学生・全データ)



小学生は自分とその周囲に配慮した回答が上位に。かたや中学、高校では、自らの将来を職業だけでなく、広い視野でライフスタイルを思い描いている様子がみえてくる。職業選択の幅が増える一方、自分が大人になったときの職業は、現在と大きく様変わりしていることも予想される。そんな状況の中「自分らしさ」や「趣味」を大切にするというのは自然な流れなのかもしれない。

改めて気になる 「役に立つ教科」

職業と大人像の二つの側面から、子どもたちが描く将来についてみてきたが、やはりちよつと気になるのは学校での学び・教科とのつながり。前号の速報で紹介した「役に立つと思う教科」では、

◇小学生の保護者 算数23・9%、外国語17・8%、総合的な学習13・5%、国語12・7%、そして次が「将来役に立つと思う教科がない」9・7%

◇高校生 外国語29・0%、そして「将来役に立つと思う教科がない」14・2%、数学11・3%、国語10・3%

となっている。長い教育の歴史の中で、練り込まれた「教科」。即効性のあるものもあれば、じわじわと効いてくるものもある。教員の皆さんが自信をもって、「役に立たない教科などな

い」と断言され、子どもたちのなりた職業、なりた大人像に結びつく教科であることを伝えていただくことが、子どもたちの未来につながっていくのではないだろうか。

教科と将来像については、21ページからの第3部でもふれているので、ぜひご覧いただきたい。

これらの調査データは、昨年12月末より、3回に分け、左記サイトにて公開している。

●白書シリーズ

Web版

<https://www.gakken.jp/kyouikusoken/whitepaper/index.html>

図3 将来なりた大人像

＜小学生＞

全体【n=1200】		%	男子【n=600】		%	女子【n=600】		%
1位	人にやさしく接している	27.8	1位	人にやさしく接している	24.3	1位	人にやさしく接している	31.2
2位	友だちがたくさんいる	21.4	2位	友だちがたくさんいる	20.3	2位	家族を大切にしている	23.8
3位	家族を大切にしている	20.4		お金をたくさん持っている	20.3	3位	友だちがたくさんいる	22.5
4位	自分らしく自由に生きている	20.3	4位	自分らしく自由に生きている	20.0	4位	自分らしく自由に生きている	20.7
5位	お金をたくさん持っている	16.8	5位	家族を大切にしている	17.0	5位	失敗してもくじけず、前向きに生きている	14.8

＜中学生＞

全体【n=600】		%	男子【n=300】		%	女子【n=300】		%
1位	自分らしく自由に生きている	25.5	1位	自分らしく自由に生きている	23.0	1位	自分らしく自由に生きている	28.0
2位	人にやさしく接している	23.8	2位	家族を大切にしている	22.3	2位	人にやさしく接している	26.3
3位	家族を大切にしている	21.2	3位	人にやさしく接している	21.3	3位	友だちがたくさんいる	20.3
4位	友だちがたくさんいる	18.3	4位	お金をたくさん持っている	19.3	4位	家族を大切にしている	20.0
5位	趣味を楽しんでいる	16.2	5位	趣味を楽しんでいる	16.7	5位	おしゃれ・容姿が整っている	17.3
	お金をたくさん持っている	16.2						

＜高校生＞

全体【n=600】		%	男子【n=300】		%	女子【n=300】		%
1位	自分らしく自由に生きている	25.8	1位	趣味を楽しんでいる	23.7	1位	自分らしく自由に生きている	32.7
2位	趣味を楽しんでいる	22.8	2位	自分らしく自由に生きている	19.0	2位	お金をたくさん持っている	24.7
3位	お金をたくさん持っている	20.0	3位	人にやさしく接している	17.7	3位	趣味を楽しんでいる	22.0
4位	人にやさしく接している	18.5	4位	お金をたくさん持っている	15.3	4位	家族を大切にしている	21.3
5位	家族を大切にしている	17.3	5位	家族を大切にしている	13.3	5位	おしゃれ・容姿が整っている	20.7